

E級ライセンスについて

E級ライセンスの新設

今までのJBA公認コーチの最下級レベルはD級コーチで、バスケットボールの専門科目を40単位取得することが必要でした。そこで、全ての指導者に「資格を取ってもらう=必要な知識の共通理解を深める」ことを目的とした、今までよりも簡単に取得することのできる資格が新設されました。それがE級ライセンスです。

コーチライセンスの種類

共通IV ■集合22h+□通信18h 専門 ●集合20h+○通信20h								
共通III ■集合33h+□通信49.5h 専門 ●集合40h+○通信20h								
共通II ■集合7h+□通信23h 専門 ●集合16h+○通信4h								
共通I □通信35h								
専門 ●集合16h+○通信10h								
専門 ●集合8h								
専門 ●集合6h								
Ⅰ ■:共通科目集合講習 □:共通科目通信教育(自宅学習) ●:専門科目集合講習 ○:専門科目通信教育(自宅学習)	JBA公認E-2級コーチ	JBA公認E-1級コーチ	JBA公認D級コーチ	JBA公認C-2級コーチ	JBA公認C-1級コーチ	JBA公認B級コーチ	JBA公認A級コーチ	JBA公認S級コーチ
日体協資格との運動	-	-	-	(指導員)	(上級指導員)	(コーチ)	(上級コーチ)	-
講習会開催主体	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	都道府県	JBA	JBA	JBA
開催頻度	年1回以上	年1回以上	年1回以上	年1回以上	今年度以降の新規養成は行われない。現取得者には、5年以内に「JBA公認B級コーチ」の取得を推進する。	年2回以上 (日体協+JBA独自)	3年に1回	-
専門科目講習時間	6h	14h	40h (集合30h+通信10h)	40h (集合30h+通信10h)		60h (集合40h+通信20h)	40h (集合20h+通信20h)	-
受講料(専門)	¥ 2,000	¥ 5,000	¥ 14,700	¥ 14,700		¥ 20,000	¥ 16,800	-
受講料(共通)				¥ 21,000		¥ 18,900	¥ 27,300	-
受講料(合計)	¥ 2,000	¥ 5,000	¥ 14,700	¥ 35,700		¥ 38,900	¥ 44,100	-
初回事務手数料	¥ 1,000	¥ 1,000	-	-		-	-	-
登録料/年(日体協分含む)	¥ -	¥ -	¥ 3,000	¥ 4,000	¥ 4,000	¥ 5,000	¥ 6,000	-
受講有効期間	1年	2年	4年	4年	4年	4年	4年	-
義務研修	不要	不要	2ポイント	2ポイント	2ポイント	2ポイント	2ポイント	-
資格有効期間	永年	永年	1年	1年	1年	1年	1年	-
受講条件	16歳以上 (高校生可)	18歳以上 (高校生不可)	18歳以上 (高校生不可)	18歳以上 (高校生不可)	18歳以上 (高校生不可)	C級保有者 22歳以上	B級保有者 30歳以上	-

E級ライセンスの役割

E級ライセンスには次の2種類があります。それぞれの役割は、下記のとおりです。

- (1) JBA公認 E-1 級コーチ：チームにおいて、基礎的な指導にあたる。
- (2) JBA公認 E-2 級コーチ：チームにおいて、チームの引率にあたる。

E級ライセンスのメリット

種類	講習時間	受講料	登録料・手数料	期間
D級	40h(6h+8h+26h)	14,700円(2,000円+3,000円+9,700円)	3,000円/年(登録料)	1年
E-1級	14h(6h+8h)	5,000円(2,000円+3,000円)	1,000円/初回のみ(手数料)	永年
E-2級	6h	2,000円	1,000円/初回のみ(手数料)	永年

上記の表にあるとおり、D級と比べ、少ない時間と安い受講料で資格をとることができます。また、ステップアップも簡単にできるように、取得済みの単位や、支払済みの受講料については上の資格にも持ち越されます。ただし、手数料については持ち越されません。

E級のカリキュラム

区分	カリキュラム内容	時間数	E-1級	E-2級
基礎理論	バスケットボールの特性&ルールの理解	2 h		
基礎理論	指導者の役割	2 h		
基礎理論	育成年代特有の指導指針	2 h		
実技	遊びを使った導入法	2 h		
実技	得点を取る技術の指導（シューティング）	2 h		
実技	ボールコントロールの指導	2 h		
実技	ミニゲームを使った指導	2 h		

講習会開催について

講習会の案内は鹿児島県バスケットボール協会のホームページにアップされます。定期的にチェックしてください。

指導者ライセンス制度の今後の取り組み

日本バスケットボール協会では、2015年度の完全義務化を目指して段階的に施行していきます。つまり2015年度以降は、コーチライセンスをもっていることが大会参加の条件となってきます。

2011年より一部改定を行い、5年後の**2015年に完全施行**を目指して段階的に施行する。

	実施内容	大会参加条件
2011年度 ▼ 1年目	-資格名称の変更 -日体協上級指導員養成講習会の開催中止	周知・徹底のみ (現行通り)
2012年度 ▼ 2年目	-JBA公認E-1級、E-2級コーチの養成開始(予定)	周知・徹底のみ (現行通り)
2013年度 ▼ 3年目	-登録有効期間を1年間に(以後、1年更新) -登録開始時期の統一(4月登録) -試合会場でのコーチ証ぶら下げ開始	持っていることが 望ましい。
2014年度 ▼ 4年目		原則として 持っていること。
2015年度 5年後	-完全義務化	必ず持っていること。

取得方法

JBA公認コーチライセンス取得のための「鹿児島県協会マニュアル」を参考に、「申込書(提出様式)」にてお申込み下さい。(鹿児島県バスケットボール協会のホームページ参照)

お問合せ先

鹿児島県バスケットボール協会指導者育成係

メールアドレス shidousya.kagoshima.bsk@gmail.com